

## 「会いたい。」ムービー第三弾「Dear friends. ～好きなもの 篇」 最新作を含むシリーズ全3作を公開中

ムービーURL : <https://youtu.be/xyrYslrTuLo>

株式会社ビームス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：設楽洋）は6月1日（月）、5月下旬に公開した「会いたい。」ムービー二作に続く、シリーズ最終作「Dear friends. ～好きなもの 篇」をリリースします。

ビームスは、STAY HOME週間の会えない時間が気づかせてくれた、友人たちとのかけがえのない関係をモチーフにした「会いたい。」ムービーシリーズの第三弾「Dear friends. ～好きなもの 篇」を本日公開します。ほぼすべてリモートで制作された映像と阿部芙蓉美さんが書き下ろしたテーマソング「魔法」は、公開中の二作と変わらず、安藤サクラさんのナレーションによるメッセージがアップデートされています。

自分の世界はたくさんの友人や知り合いたちによって作られている。  
そしてその世界は、ひとりひとり違うとても美しいものだ。

全編ビームススタッフとその家族が出演するこのムービーには、そんな思いが込められています。

動画に加えて、山本佳代子さんが撮影したスチール写真を掲載し、さまざまな「会いたい。」気持ちを綴った特設サイトも引き続き公開中です。

### 会いたい。

わたしには 友達がいる。  
うるさいやつ  
いつ会ったか思い出せないやつ  
元彼の元カノ  
同じくらいの寂しがり  
気ばかりつかう損しがちな子  
のんびり屋  
自信家  
電話の長いやつ  
服がよくかぶる同級生  
カラオケのときだけ元気な同期  
やたら私をほめる先輩  
なぜかタメ口の後輩  
男だったら結婚したいやつ  
夢を追ってる羨ましいやつ  
すねかじり  
幼馴染のバカ  
泣き虫  
わたしには  
友達がいる。  
それがわたしの世界だ。

Dear friends.  
わたしの世界篇  
BEAMS

### 会いたい。

もっと話しとけばよかった。  
もっとくっついとけばよかった。  
もっと喧嘩しとけばよかった。  
もっと泣いとけばよかった。  
もっとキスしとけばよかった。  
もっとお茶すればよかった。  
もっとからかえばよかった。  
もっと話を聞けばよかった。  
もっと手をつなげばよかった。  
もっと教えてもらえばよかった。  
もっと素直になればよかった。  
もっと甘えればよかった。  
もっと文句いっとけばよかった。  
もっと嫌いになればよかった。

Dear friends.  
もっと篇  
BEAMS

### 会いたい。

あのひとを好きになった。  
あのひとの好きな歌を好きになった。  
あのひとの好きな料理を好きになった。  
あのひとの好きな本を好きになった。  
あのひとの好きな服を好きになった。  
あのひとの好きな道が好きになった。  
  
嘘がつけなくて嫌な思いをさせてごめんね。  
嫉妬したりしてごめんね。  
電話したくせに不機嫌な声でごめんね。  
焼いたケーキがバサバサでごめんね。  
  
みんな、  
みんな、  
ありがとう。

Dear friends.  
好きなもの篇  
BEAMS

## ■「会いたい。」ムービーおよび特設サイト概要

「会いたい。」ムービーは、STAY HOME週間に企画が動き出しました。きっかけはカメラマン・山本佳代子氏が友人たちを撮影した数枚の写真です。ベランダから手を振る友人たち、会えない今だからこそ気がつくことができた友人達たちとのかけがえのない関係、それらがこの企画の起点です。

九州新幹線のCMで話題になったCM監督の田中嗣久氏や、2011年のビームス35周年キャンペーン「恋をしましょう」を担当したクリエイティブ・ディレクター高崎卓馬氏が、ほぼリモートという条件で、今しかつくりえない映像をつくりました。ナレーションは安藤サクラ氏、書き下ろしのテーマソング「魔法」は阿部芙蓉美氏が手がけています。

第一弾「Dear friends. ～わたしの世界 篇」2020年5月20日（水）公開

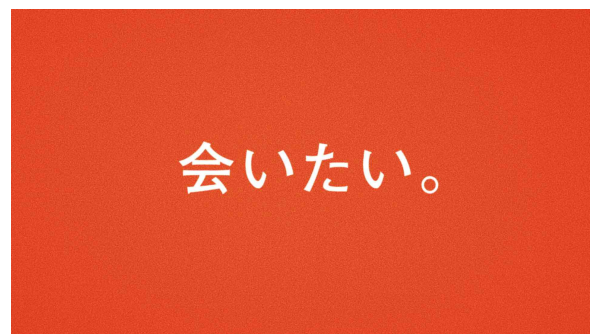
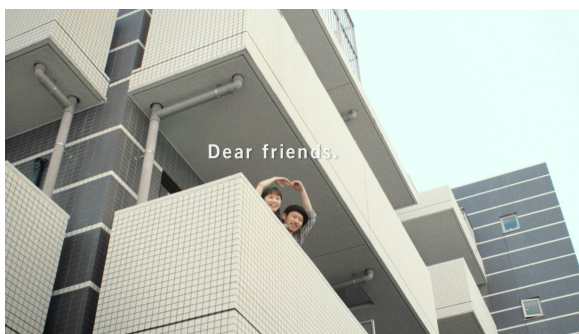
URL : <https://youtu.be/jzpjQt1eM0>

第二弾「Dear friends. ～もっと 篇」2020年5月25日（月）公開

URL : <https://youtu.be/E8Om5j3Q9fE>

第三弾「Dear friends. ～好きなもの 篇」2020年6月1日（月）公開

URL : <https://youtu.be/xyrYslrTuLo>



特設サイト URL : <https://www.beams.co.jp/special/dearfriends>

特設サイトではムービーに加えて、「会いたい。」ムービーにまつわるメッセージと、山本佳代子氏が本企画のために撮り下ろした写真を公開中です。



【本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先】

株式会社ビームス コーポレート コミュニケーション室 広報部 担当：山村・原田

Email: [yamamura@beams.co.jp](mailto:yamamura@beams.co.jp) / [harada.kentaro@beams.jp](mailto:harada.kentaro@beams.jp)

## ナレーター

安藤 サクラ / Sakura Ando

2018年にNHK連続テレビ小説『まんぷく』でヒロインを演じ、映画『万引き家族』で主演するなど、映画やドラマに多数出演。

受賞歴：第39回日本アカデミー賞最優秀主演女優賞（映画『百円の恋』）、第42回日本アカデミー賞最優秀主演女優賞（映画『万引き家族』）等。

<http://www.humanite.co.jp/>



## 音楽

阿部 芙蓉美 / Fuyumi Abe（シンガーソングライター）

2007年にメジャーデビュー以降、発表する作品が数多くのCMソングや映画の主題歌に起用される。近年は都内を中心とするライブ活動、他アーティストやCMへの楽曲提供、ナレーションなども行なっている。

2019年12月、デジタル配信シングル「鳥」をリリース。

<http://abefuyumi.com/>



## カメラマン

山本 佳代子 / Kayoko Yamamoto（フォトグラファー）

東京在住。レコード会社勤務を経て、2011年よりカメラマンとして活動。主にアーティストのCDジャケット、ポートレート、ライブ写真などを手がける。コロナ禍で自粛が続く中、2020/4/25より友人をベランダで撮影するシリーズ#balconyshootingtourを始める。

<https://www.kayokoyamamoto.com/>



## ■スタッフのご紹介

### クリエイティブ・ディレクター

高崎 卓馬 / Takuma Takasaki（クリエイティブ・ディレクター）

1969年福岡県生まれ 早稲田大学法学部卒業後、電通入社。クリエイター・オブ・ザ・イヤー（2010年、2013年）TCCグランプリ、カンヌ、アドフェストグランプリ、など国内外の受賞多数。主な仕事にJR東日本「行くぜ、東北」、サントリー「オールフリー」「オレンジーナ」など。

著書に「表現の技術」「面白くならない企画はひとつもない」小説、「オートリバース」などがある。



### ディレクター

田中 嗣久 / Tsugihisa Tanaka（演出家・ディレクター）

2007年よりフリーランスとして活動。2011年九州新幹線全線開通のCMの演出を手がけ、ACCグランプリ、ベストディレクターなど多数受賞。その他、話題となるTVCM、映像を数多く手がける。

[http://www.vyg.jp/member/tsuguhisa\\_tanaka/](http://www.vyg.jp/member/tsuguhisa_tanaka/)



### ムービー撮影

杉田 知洋江 / Chiyo Sugita（フォトグラファー）

2002年 瀧本幹也氏に師事

2007年 独立 活動開始

広告写真を中心に、コマーシャルフィルムなどの撮影を手がける。

<http://travolta.jp/portfolio/chiyo-sugita/>





制作スタッフリスト		
クリエイティブ・ディレクター	高崎 卓馬	電通
アートディレクター	河合 雄流	電通
クリエイティブ・プロデューサー	中野 良隆	電通
クリエイティブ・プロデューサー	三浦 僚	電通
プロデューサー	藤岡 将史	Dentsu Craft Tokyo
プロダクションマネージャー	北本 航	Dentsu Craft Tokyo
プロダクションマネージャー	大本 遼平	Dentsu Craft Tokyo
プロダクションマネージャー	室谷 恵	Dentsu Craft Tokyo
ディレクター	田中 嗣久	VOYAGER
カメラマン (スチール)	山本 佳代子	フリーランス
カメラマン (ムービー)	杉田 知洋江	TRAVOLTA
オフラインエディター	今村 徳孝	ジャベリン
オンラインエディター	村田 千登志	デジタルガーデン
ミキサー	横山 欣也	デジタルガーデン
カラリスト	長谷川 将広	カンファー・スカル
音楽プロデューサー	山田 勝也	愛印
音楽	阿部 芙蓉美	
ナレーター	安藤 サクラ	ユマニテ
デザイナー	湊村 敏和	6kai
テクニカルディレクター	村田 洋敏	Dentsu Craft Tokyo
車両	坂本 浩之	フィニィ

## ■ビームス35周年に生まれた愛すべきメッセージ

**ビームスは、光の複数形。  
だから世界がうつむきそうな時は  
明るくみんなを照らしたい。  
そんな思いから生まれた「恋をしましょう」**

ビームスでは2011年、創業35周年を記念して「恋をしましょう」キャンペーンを実施しました。クリエイティブ・ディレクター、高崎卓馬氏を中心としたスタッフ陣による各種のスペシャルコンテンツは大きな反響を呼びました。

## 恋をしましょう

みなさん恋をしましょう。誰かを好きになりましょう。そして自分を好きになりましょう。みなさん恋をしましょう。それは世界を新しくしますから。知らなかった歌を好きになったりしますから。ゴハンが美味しくなったりしますから。深呼吸の意味を変えたりしますから。それは嘘の悲しさを教えてくれますから。たとえそれが終わっても、きっと何かを残してくれたりしますから。さあ、年齢を超えましょう。性別を超えましょう。国籍を超えましょう。経験を超えましょう。みなさん恋をしましょう。地球は愛が救ってくれますから。

恋をしましょう BEAMS 

 www.beams.co.jp

【本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先】  
株式会社ビームス コーポレート コミュニケーション室 広報部 担当：山村・原田  
Email:yamamura@beams.co.jp /harada.kentaro@beams.jp